

7つの次世代行動計画育成支援施策



▲ママの抱っこってイイね！

1 母性並びに乳幼児等の健康確保と推進

こんにちは赤ちゃん訪問

保護者が安心して子育てできるように、生後2～3か月ころの赤ちゃんがいるご家庭を訪問し、さまざまな不安や悩みを聞き、情報の提供や助言をしていくことで、育児不安の解消にもつながっています。

2 地域での子育て支援の充実

3 子どもの心身の健やかな成長のための教育環境

中高生の保育体験

市内の中高生が保育士体験を通して、乳幼児との触れ合いや関わり方を工夫することで、育てることの意義や命の大切さ、子どもや自分の成長、家族、家庭生活について考えるよい機会となっています。



▲「お兄ちゃん、早く読んで」「それでは読むよ」



▲赤ちゃんも絵本に夢中になるですよ

ふれあい子育てランド

2歳児と保護者を対象に、普段の子育ての困りごとやわからないことなどの情報交換の場としても利用でき、友達づくりのきっかけになっています。



▲サンタさんがいっぱいだね！

4 子どもの安全確保

安全教育の推進

小中学校で安全マップ作りや防犯教室等を実施し、児童生徒の危険予測・危機回避能力を身につける、よい取り組みになりました。



▲交差点なので、とび出しに注意しましょう

5 職業生活と家庭生活との両立を推進

ファミリーサポートセンターの活用

情報誌「Link」や市ホームページにファミリーサポートセンターの活動状況を掲載しています。



仕事と子育ての両立のための支援体制

ホームページには、子育てに関する各関係機関のさまざまな情報を掲載しています。窓口へ直接お越しいただかなくても、各種健診や、各種手当などの情報を、いつでもご覧いただけます。

7 子育てを支援する生活環境の整備

公共施設等のトイレ整備

安心して外出できる環境整備から、まず子育て世帯にやさしいトイレの整備に取り組み、各庁舎のトイレにベビーシート・ベビーチェアを設置しました。



6 要保護児童への対応などきめ細やかな取り組み

「虐待」「ドメスティック・バイオレンス(DV)」「子育てや家庭内の悩み」…



▲大安庁舎1階正面左にある家庭児童相談室

核家族の進展や地域コミュニティの欠如、周囲からの過度な期待から子育てや家庭内の悩みを打ち明けられず、気がついたときには深刻な状況に陥っているというケースが後を経ちません。このような問題をともに考え、解決へのお手伝いをする市の窓口として「家庭児童相談室」があります。

相談は無料で秘密は厳守されます。経験豊富な5人のスタッフが相談にあたって適切な援助を行いますので、お気軽にご相談ください。

● 全体の計画については、市のホームページに掲載しています。

☎ 大安庁舎 子ども家庭課 ☎ 78-3513 ☎ 78-1114

☎=問い合わせ先 ☎=TEL ☎=FAX

★ Link 平成20年4月号